

第 10 回コラボレーション・プラットフォーム 開催レポート

政策動向を紹介し、会場にお越しいただいた皆様が自由な意見交換を行う「第 10 回コラボレーション・プラットフォーム」を開催しました。

当日は、会場が満席となる多数の方々（約 110 名）にご来場いただき、大変盛況な会合となりました。多数のご来場、ありがとうございました。

◆開催概要◆

日時：2019 年 7 月 29 日（月）14：00～17：10

場所：独立行政法人情報処理推進機構 15 階 委員会室

主催：経済産業省 / 独立行政法人情報処理推進機構

時間	プログラム
14：00～	開会のご挨拶 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター センター長 瓜生 和久
14：05～	第 1 部 【講演】 (1) クラウドに対するサイバー攻撃等の近年の状況 <講演者> 経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 課長 奥家 敏和 (2) クラウドサービスの安全性評価に係る検討状況について <講演者> 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 課長補佐 関根 悠介 (3) クラウドのセキュリティチェックはどこまでやればよいのか <講演者> アフラック生命保険株式会社 システムリスク管理部 担当部長 神保 行宏 氏 (4) クラウドを安全に利用する業務設計と CASB の使い方 <講演者> 株式会社ジュピターテレコム サイバーセキュリティ推進部 渡辺 慎太郎 氏
15：45～	第 2 部 【グループディスカッション】 <テーマ 1 > クラウドセキュリティ管理基準と民へのインパクト <テーマ 2 > クラウド移行のセキュリティ <テーマ 3 > クラウドガバナンスの悩みについて
17：30～	情報交換会

◆開催レポート◆

1. 開会挨拶

独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター センター長 瓜生 和久

2. 第1部【講演】(1) クラウドに対するサイバー攻撃等の近年の状況

クラウドサービスに対して行われている近年のサイバー攻撃の手法や実際の被害などについて、経済産業省よりご紹介いたしました。

(2) クラウドサービスの安全性評価について

クラウドセキュリティに関する政府の取組について、経済産業省よりご紹介いたしました。

(3) クラウドのセキュリティチェックはどこまでやればよいのか

クラウドのセキュリティチェックにおけるユーザ企業の実際の悩みなどについて、JUASのサプライチェーンWGのアフラック 神保様にご講演いただきました。

(4) クラウドを安全に利用する業務設計とCASBの使い方

クラウドの利用を促進する立場から、シャドーITを抑制する業務設計と、本業務におけるCASB (Cloud Access Security Broker) の使い方について、日本クラウドセキュリティアライアンスでCASB-WGに所属する株式会社ジュピターテレコム サイバーセキュリティ推進部 渡辺様より解説いただきました。

3. 第2部【グループディスカッション】

以下の3つのテーマに分かれて、自社で抱えるセキュリティ課題やソリューション情報についてのグループディスカッションを行いました。

<テーマ1> クラウドセキュリティ管理基準と民へのインパクト

<テーマ2> クラウド移行のセキュリティ

<テーマ3> クラウドガバナンスの悩みについて

◆第1部 講演◆



◆第2部 グループディスカッション◆

